

「第二次佐倉市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」 進捗状況について（報告）

1. 二酸化炭素排出量実績

（1）市役所全体の二酸化炭素排出量

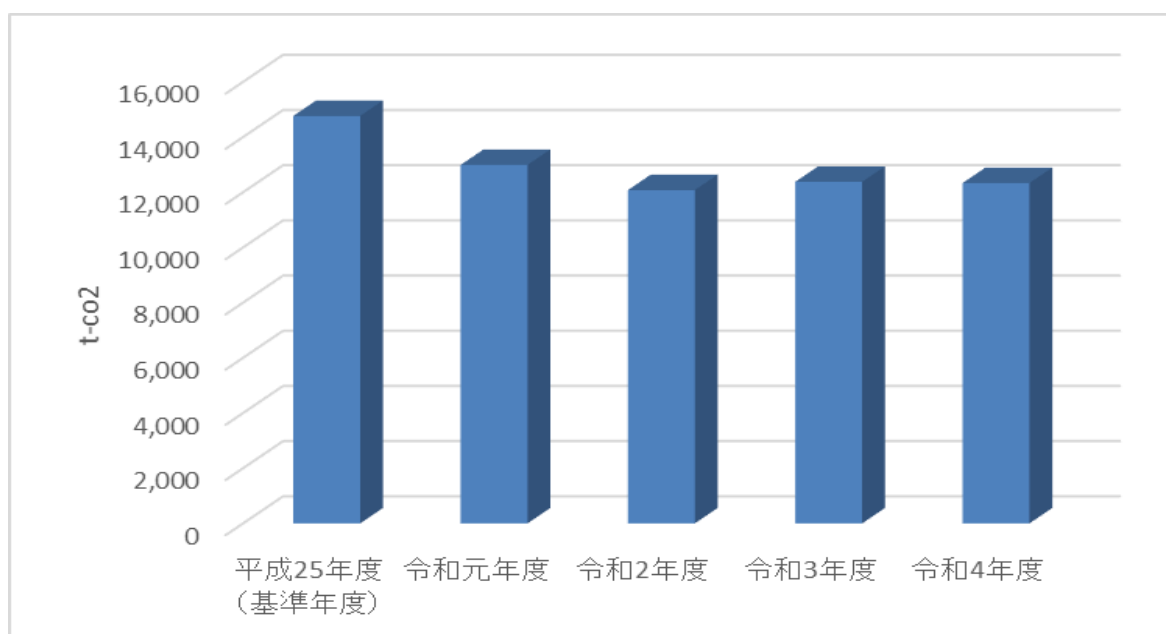
2022（令和4）年度の佐倉市役所全体の二酸化炭素排出量は、基準年度（2013（平成25）年度）との比較では、**16.5%の削減**、前年度（2021（令和3）年度）との比較では、**0.4%の削減**、となりました。

表 1 二酸化炭素排出量

年度 区分	平成 25 年度 【基準年度】	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
排出量 t-CO ₂	14,765	12,990	12,078	12,377	12,333
基準年度比 増減率	-	-12.0%	-18.2%	-16.2%	-16.5%
前年度比 増減率	-	-1.4%	-7.0%	+2.5%	-0.4%

注：二酸化炭素排出量を算出する際に使用する電気の排出係数は、当該年度における電気事業者別の基礎排出係数を用いて算出しています。（以下同じ）

図 1 全体の二酸化炭素排出量の推移



(2) 部局別の二酸化炭素排出量

2022（令和4）年度の市長部局の二酸化炭素排出量は、基準年度（2013（平成25）年度）との比較では、15.0%の削減、前年度（2021（令和3）年度）との比較では、2.1%の増加、となりました。

教育委員会は、基準年度との比較では、9.2%の削減、前年度との比較では、0.9%の増加、となりました。

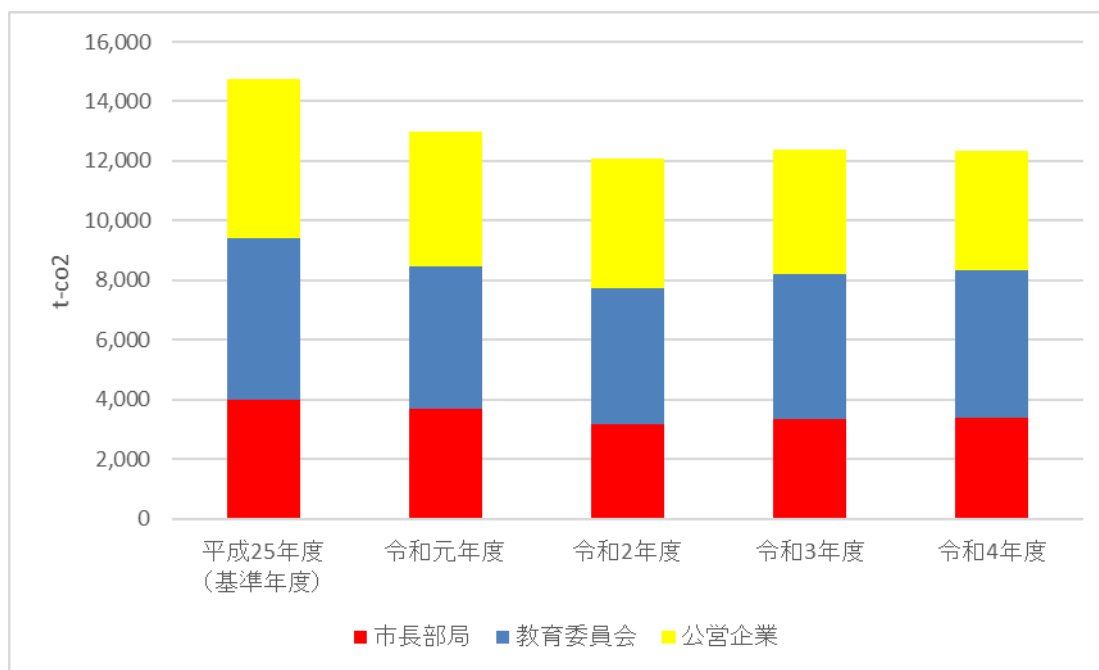
公営企業は、基準年度との比較では、25.0%の削減、前年度との比較では、3.8%の削減、となりました。

表2 部局別の二酸化炭素排出量

[単位：t-CO₂]

年度 区分	平成25年度 【基準年度】	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市長部局 排出量	4,016	3,697	3,173	3,346	3,415
教育委員会 排出量	5,419	4,792	4,585	4,879	4,923
公営企業 排出量	5,330	4,501	4,320	4,152	3,995
合計排出量	14,765	12,990	12,078	12,377	12,333

図2 部局別の二酸化炭素排出量の推移



(3) 排出要因別の二酸化炭素排出量

全体の二酸化炭素排出量のうち、電気が約 78.8%、電気とガス（都市ガス、LPG）が約 98.1%を占めていることから、空調、照明、事務機器等でのエネルギーの使用の対策を講じていくことが重要となります。

電気については、二酸化炭素排出量を算定する際に用いる排出係数が毎年度変化するため、実際の使用量で比較すると、基準年度より 8.4%減少、前年度より 1.7%減少しました。

軽油（公用車以外）やA重油等は、主に非常用発電に用いられ、年度により使用量が大きく変動します。

表3 排出要因別の二酸化炭素排出量

排出要因		実績 (t-CO ₂)			令和4年度の増減率	
		平成 25 年度 【基準年度】	令和 3 年度	令和 4 年度	基準年度比 (%)	前年度比 (%)
燃料 の 使用	ガソリン	193	124	123	-36.3	-0.8
	灯油	196	62	65	-66.8	4.8
	軽油(公用車)	40	34	35	-12.5	2.9
	軽油(公用車以外)	4	0.3	0.1	-97.5	-66.6
	A重油	38	13	11	-71.1	-15.4
	LPG	261	167	171	-34.5	2.4
	都市ガス	1,605	2,127	2,205	37.4	3.7
電気の使用		12,411	9,849	9,724	-21.7	-1.3
合計		14,765	12,377	12, 333	-16.5	-0.4
(参考) 電気使用量(kWh)		23,373,279	21,777,893	21,403,019	-8.4	-1.7

※平成 25 年度は、公用車利用による天然ガスから 16 t-CO₂が排出されています。

※小数点以下を四捨五入処理しているため、合計値は一致しません。

【参考】各排出要因の主な用途

ガソリン：公用車の燃料

灯油：学校や草ぶえの丘のストーブ等

軽油（公用車）：ダンプ、トラック、特殊車両等の燃料

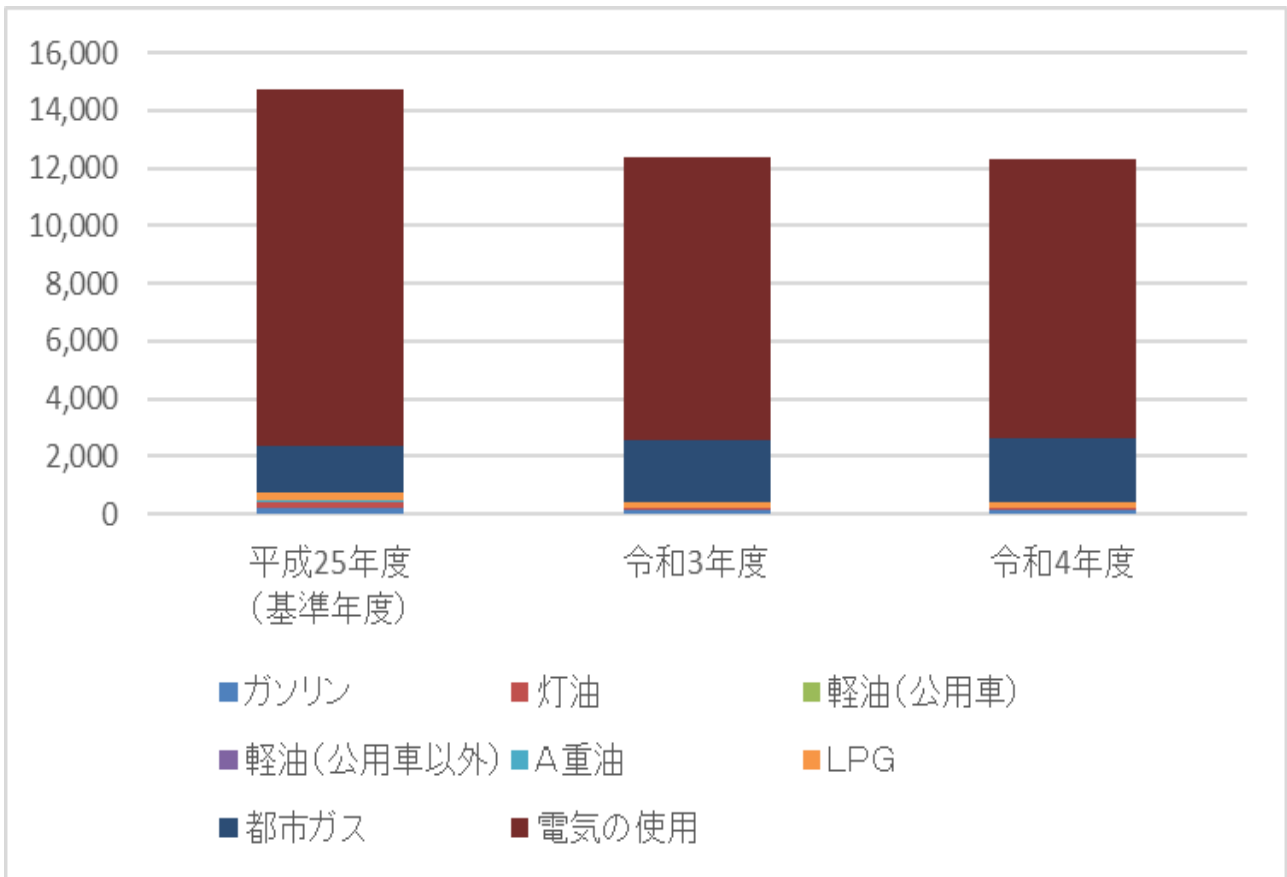
軽油（公用車以外）：水道部井戸の非常用発電機、下水道ポンプ場の非常用発電機

A重油：草ぶえの丘のボイラー（空調、風呂）、浄水場の非常用自家発電

LPG(プロパンガス)：学校、保育園等の調理、給湯等

都市ガス：本庁舎、学校、保育園等の空調、調理、給湯等

図3 排出要因別の二酸化炭素排出量



2. 重点取組

(1) 重点取組の活動量

表4 重点取組の活動量実績

[単位：t-CO₂]

事業者	実績	
	令和4年度	平成30年度～ 令和4年度 計
市役所全体	930.3	1315.9
市長事務部局	160.1	299.0
教育委員会	543.7	622.2
公営企業	226.5	394.7

※複合施設の実績については視聴事務部局と教育委員会で面積按分してあります。

(2)設備の高効率化の推進

表5 重点取組の導入状況等

取組内容	施設名	対象箇所	対象面積 (㎡)	削減原単位 (t-CO2/㎡)	設備稼働後の CO2削減想定量 (t-CO2)
照明設備の改修	佐倉市役所	本庁舎	15,642	0.00855	133.7
	臼井公民館	全館	723	0.00855	6.2
	和田ふるさと館	全館	1,992	0.00855	17.0
	市内小中学校体育館	全館	43,566	0.01223	532.8
CO2削減想定量(t) 合計					689.7

取組内容	施設名	対象箇所	対象面積 (㎡)	削減原単位 (t-CO2/㎡)	設備稼働後の CO2 想定削減量 (t-CO2)
空調設備の改修	臼井公民館	全館	723	0.00501	3.6
	和田ふるさと館	全館	1,992	0.00501	10.0
	志津保育園	0歳児室	77	0.00613	0.5
CO2削減想定量(t) 合計					14.1

(3)エネルギーマネジメントの推進

取組内容	施設名	対象箇所
エネルギーマネジメントシステムの推進(BEAMS、デマンド監視等の導入)	臼井公民館	全館
	和田ふるさと館	全館

(4)公用車への電動車の導入

取組内容	部局名	台数
電気自動車の新規導入	公営企業	1

(5)その他

取組内容	施設名	対象箇所	CO2 削減量 (t-CO2)
ポンプのインバーター化	公営企業 揚水施設	志津3, 6、7号井	69.5
施設利用の合理化による環境負荷の低減	公営企業 揚水施設	29 井戸(取水量削減)	157.0